



TOYOOKA ART EXHIBITION

Toyouka
Art
Season
2023

参加申込

豊岡市展

第74回

2023.11.1(水)~11.5(日)

9:00~18:00
(11月5日のみ17:00まで)

〔特別招待、招待、
一般、高校の部〕

日高文化体育館
(豊岡市日高町赤布954-6)

〔児童・生徒、
協賛展示の部〕

県立但馬文教府
ふるさと交流館
(豊岡市妙楽寺41-1)

展示部門

- 特別招待の部 ●招待の部
- 一般の部〔絵画、書道、写真、彫刻・工芸〕
- 高校の部〔絵画、書道〕
- 児童・生徒の部〔図画、習字〕
- 協賛展示の部

主催 豊岡市・豊岡市教育委員会

■問い合わせ先／豊岡市美術展事務局(豊岡市役所文化・スポーツ振興課内)

TEL.0796-23-1160

特別招待の部

(五十音順・敬称略)

書道

心のうち	日高町太田	岸本	聖城
梅堯臣詩	立野町	谷川	玉峰
あかねさす	中央町	坪内	翠楓
白鳥省吾「城の崎温泉の蟹鍋」より	瀬戸	西村	鶏洲
富士山	船町	細川	翠楠
杜審言詩	宮島	細川	太翠

彫刻・工芸

風ニモマケズ	野田	秦	榮一郎
--------	----	---	-----

招待の部

(五十音順・敬称略)

絵画

招待優賞

スペース（混沌）	戸	牧	岩本	幸夫
----------	---	---	----	----

評

一見、抽象画のように見えますが、静物画にも風景画のようにも見えます。よく見ると、下部三分の一ほどに横ラインが微かに見え、大地に樹、テーブルの上に花瓶が置いてあるように見えたり、細部を見ると次々とイメージが変化する不思議な感覚を体験しました。（内藤）

招待作品

うなばら（海原）	竹野町森本	惠後原	好一
いっしょにあそぼうよ	下宮	加藤	裕
夕焼けの野原	森	岸田	太
拝啓 錦秋の候	一日市	岸本	喜朗
津居山港	金剛寺	木下	峰全
円転滑脱	養父市	児島	勝
榮螺形兜の夢（二刀流）	戸牧	佐伯	武彦
「かたち」2023	引野	竹村	一博
午後の花たち	九日市下町	松田	康男
異国の灯	下陰	やすだ	りけい
心象一残映	戸牧	山居	茂樹
石炭燃やせ	朝来市	和田	茂樹
歩道橋	朝来市	和田	典子

書道

招待優賞

小説家	正法寺	石田	碩雪
-----	-----	----	----

評

自詠の言葉を書いた調和体作品。優しい気持が伝わってきます。行書を中心に漢字と仮名が調和し、自然な行の流れ、字間、行間の余白が美しい。更なる発展を期待します。（森嶋）

招待作品

段成己詩	京丹後市	赤木	麗佳
送葉書山婦里	千代田町	岩井	翠江
岑參詩	京丹後市	岡崎	青華
漢子詩	養父市	岡田	直堂
李節詩	畑上	小川	芳翠
漂母の祠	京丹後市	柿本	華容
夏避雨	京町	垣谷	碧葉
秋胡の詩	京丹後市	京崎	操風
剛毅	香住	小林	大作
有思	竹野町林	大部	行堂
乾坤	立野町	谷川	玄龍
姿	日高町江原	友田	鶴汀
小倉百人一首	日高町夏栗	野澤	碩雲
席秋容	今森	原	昌鶴
	寿町	細川	榮香
	正法寺	和田	孝苑
	正法寺	和田	星翠

写真

招待優賞

えんそく

京丹後市 堀 幸雄

評

写っているものを見たときに、昔撮った写真だと感じました。撮影者の子供さんに対する想いみたいなものが感じられる作品に仕上がっています。(池本)

招待作品

春 来 赤 石 飯 尾 寿 久
湖 畔 の 夕 景 大 手 町 入 江 良 一
威 厳 森 津 橘 喜 代 子
ま だ 寒 い 春 妙 楽 寺 松 岡 煌 三

彫刻・工芸

招待優賞

丹波の匠

丹波市 吉良 幸弘

評

的確に対象物を捉える技術に加え、人の顔に現れる、経験、歴史といった時間を見事に表現しています。(森野・松井)

招待作品

「しーっ!!」羽化した!! 桜 町 石 田 悦 子
会 議 城 南 町 内 山 幸 子
秋 は 夕 暮 れ 日 高 町 道 場 小 田 根 登 美 子
無 垢 大 磯 町 岸 下 厚 子
進 化 形 引 野 竹 村 一 博
舞 う 下 陰 吉 田 眞 弓

招待 審査評

【絵画】総評

審査員 内藤 絹子

各作家の熟練された素材の使い方、題材の選び方、構成力をはじめ、どれも骨格のしっかりとした作品群でした。

新しい挑戦をし続けながら、良い作品づくりを継続されることを願っています。

【書道】総評

審査員 森嶋 隆鳳

流石に招待作家は作品のレベルが高く、永年の勉強の成果が発揮されている作品が見られます。

しかし、古典の香りの窺える作品が少ないようにも思います。書の勉強は、一生古典との対話です。常に座右に古典を置かれ、臨書される事を願うものです。

【写真】総評

審査員 池本 喜巳

招待作家の作品は一般の作品よりもはるかに優れた作品を出していただきたい。もっと自分の個性を活かした作品を期待します。

【彫刻・工芸】総評

審査員 森野 彰人

松井 紫朗

テーマと素材に根差した意欲的な作品を着実に進歩させ、今後も素晴らしい作品を作っていかれることを期待しています。

一般の部

(五十音順・敬称略)

絵画

市長賞

静 寂 戸 牧 大 垣 礼 子

評

水彩絵具で丁寧に描かれた二玉の白菜は、厳しい寒さを越え、苦楽を共にした夫婦のように見えました。インパクトがあり、背景も含めて重厚感があり、大変品があります。身近にある食べものに感謝の表れと、貫禄を感じました。

(内藤)

議長賞

ひまわり～な 小田井町 島 田 勝

評

目を引く印象的な作品です。顔の一部や手、白い模様が画面全体に多数描かれていて、不思議な世界を感じさせます。描くだけでなくマチエールにも工夫があるのがよいと思います。

(熱田)

教育委員会賞

漁師のいとなみ 京丹後市 清 水 純 子

評

色彩が美しく穏やかな日の清々しさを感じさせます。丁寧に描き込まれていて好感が持てる作品です。

(熱田)

商工会議所会頭賞

語り継ぐヒロシマ・1945秋 養 父 市 三 方 和 也

評

荷車のようなイメージの上に魚のようなものが泳いでいるのでしょうか？タイトルとの結びつきが謎めいているのが魅力的です。表現したいイメージと木版画の刷りをもう少し明快にされ、さらに進んで、挑戦されることを願っています。

(内藤)

文化協会長賞

偶 然 香 美 町 谷 淵 文 好

評

大胆な筆触と、混り合った色彩に力強さと身体性が感じられます。よく見ると日本地図が何ヶ所か隠れて、鳥に変化しているなど作者のユニークさが伝わってきます。時計や人物の表情を描ききればさらに良かったと思います。

(内藤)

特 選

雪 山 の 巨 樹 三 宅 家 中 正 己
戦 禍 の 傷 跡 出石町伊豆 狩 野 和 子
共 生 朝 来 市 野 崎 武 司
薄 氷 の 日 常 2023 野 田 秦 榮 一 郎
大 江 ビ ル チ ン グ 京丹後市 福 田 修 一
Time that won't come back 宮 津 市 細 見 茂 樹
老 松 (京 都 御 苑 に て) 京丹後市 森 本 薫
一 寸 光 陰 京丹後市 山 羽 南

入 選

麒麟獅子 戸牧赤松隆之
溶岩流皿～二段滝～ 出石町川原 天野良昭
雨上り・テラスの誘い 日高町国分寺 安藤和三
午後のひとつき～漁港にて～ 養父市 池田明美
港 大 橋 田 結 磯崎 龍之介
青 の 落 書 朝来市 井上 晃
文 月 の 池 京丹後市 岩崎 雅夫
老 樹 江 本 植村 秀喜
祈 る 高 屋 齊藤 妙子
未来へ(夏の庭より) 日高町日置 篠原 幸美
ゆたかな森 その種はきみ 小田井町 島田 千晴
望 郷 高 屋 瀬崎 研治
天 橋 立 雪 景 日高町国分寺 俵 秀明
空 想 の 肖像画 下 陰 柘植 昂太朗
永遠なんてないことを 戸 牧 友田 史江
大屋のカオス 塩津町 野 竿 進
レタスはおどる 日 撫 土生田 静子
睡 蓮 日高町土居 藤川 瑞紀
出 番 を ま つ 京丹後市 松田 澄子
水 路 引 野 松田 優希
田 水 張 る 出石町町分 森本 省三
なつかしの蕎麦屋 気 比 山口 和則
雨 上 り 山 王 町 山 本 裕夫
お 城 日高町江原 百合岡 孝夫
春 望 但 馬 与謝野町 吉岡 正和

絵画 審査評

審査員 内藤 絹子

どの作品も特色があり、普段の生活が絵から伝わってきます。文章のない手紙を読んでいるようです。真っ白なキャンバス(紙)からスタートし、これだけ多様に描ききっている作者に、もし話をきくチャンスがあるなら、驚きばかりでしょう。身近な出来事、心の中の風景、労働の姿、社会問題、自然…をテーマにしたものが多く、ひとりひとりのまなざしを次回も楽しみにしています。

U-30奨励賞

30歳未満の方を対象とした「U-30奨励賞」は、一般の部(絵画)で特選を受賞された山羽 南さんに決定いたしました。

評

昆虫や鳥、魚などの一つ一つに対して緻密に模様を描き込んでいて、作者の熱意を感じます。豊かな色彩が黒をバックに美しく、魅力的です。
(熱田)

書 道

市 長 賞

楊 基 詩

日高町松岡 藤本 翠溪

評

多字数を縦四行にまとめた優秀作品。行、草書を巧みに駆使し、縦への自然な流れ、横への拡がりを試みている。文字の大小、潤渴の変化が絶妙で緊張感のある余白を生み出しています。
(森嶋)

議 長 賞

白 馬 篇

出石町鍛冶屋 五十嵐 由 碩

評

五言古詩を縦三行に上手く纏めています。優しい筆致で温もりが感じられる作品です。上から下への流れが自然で、文字の大小の変化も多彩、中央の剣がこの作品のポイントになっています。
(森嶋)

教育委員会賞

古今和歌集

小田井町 原田 清翠

評

古今和歌集三首を横に展開された秀作です。静かな書き出しから、中央部に至って大きく展開、墨量の変化も大胆にかすれを生き生きと表現し山場を演出しています。後半は、静かに作品を収めている。作者の力量が感じられます。
(森嶋)

商工会議所会頭賞

曉 雲

泉 町 小林 英泉

評

五言律詩を縦三行にまとめた作品です。草書を主体に単体、連絡を巧みに組み合わせながら各行の流れを出しています。やや大きくなっている文字が気になります。
(森嶋)

文化協会賞

杜甫 詩

津居山 藤井 菖園

評

五言絶句を変型の横に展開された作品です。行草書を巧みに連綿しながら文字の広狭を駆使し、行間を上手く処理されているのは流石です。やや前半が淋しく後半が重い感じがします。
(森嶋)

特 選

書道教室

丹波市 大槻 幸希

老牛犢舐

山王町 尾畑 翠庵

古今和歌集

養父市 正垣 翠泉

高適「醉後贈張九旭」

福 田 杉山 多季

萬 葉 集

正法寺 谷岡 凌風

島 崎 藤 村 詩

城崎町湯島 谷垣 小鈴

夏 晝 齋 居

福知山市 徳永 光鶴

太田水穂の歌

千代田町 根兵 純蘭

や さ し さ

日高町石井 三木 雪華

入 選

日々の暮らし 丹波市 足立 希柳

劉庭琦詩 京丹後市 小國 華園

黄村詩 出石町寺町 北原 脩香

萬葉集 中央町 久木田 美由紀

山下清のことば 栄町 九谷 雪翠

万葉集 元町 久保田 敦子

明珠在掌 小田井町 久保田 和美

湖口晩泊 正法寺 黒田 梨花

宿詠公房暁起偶成 下宮 小西 美風

應 夜吟 京丹後市 坂本 青浦

静 橋立 京丹後市 佐藤 青波

天吹飲冬景 福知山市 杉岡 恵泉

元好問詩 京丹後市 瀬戸 蕙華

汪琬詩 日高町竹貫 武中 蘭汀

西津別妓 日高町森山 谷垣 邑翠

登晴川閣小飲 小島 西村 華香

靈峯山房夜起 昭和町 西村 康雲

福徳長壽津 姫路市 畑 眞希

熟田津詩 京丹後市 浜田 彩雲

趙秉文詩 日高町万劫 原 薫苑

萬葉集 中陰 細川 恵苑

伊藤左千夫の歌 正法寺 前田 疎風

王維の詩 京丹後市 水島 秀華

輝いて生きる 戸牧 森田 由香

秋 中央町 山下 富子

元町 山本 翠城

丹波市 山本 千峰

出石町川原 吉岡 朱苑

書道 審査評

審査員 森嶋 隆鳳

昨年より優秀作品が多く、審査に苦勞しました。選ばれた五点は、それぞれ確かな目標を持って勉強されている方かと思えます。書の道は、絶えず筆を持って古典と対話しながらの道だと思えます。頑張ってください。

写真

市長賞

真の平和

三田市 馬場 和正

評

皆さんは意外に思われるかもしれませんが、「絵画で描けるような風景は写真で撮る必要がない」というのが、60年写真をやってきた私の信念です。その点、この写真はおじいさんと娘さんの生活の一瞬が切り取られています。さらにこの写真には風が写っています。何気ない日常のひとコマですが、見れば見るほど様々なイメージが浮かんでくる作品です。(池本)

議長賞

行き場のない記憶

宮津市 井上 敏和

評

今回の応募作品の中で異色の作品でした。第一印象は暗いと感じますが、作者はこの暗さを意識してプリントされたと思います。その暗い風景の中、バスの窓に様々な風景が反射して映っていて、その中に、作者のこれまでの人生を微妙な虹色の反射に重ねたのではないのでしょうか。表現としては一番新しく感じました。(池本)

教育委員会賞

初午大祭

駄坂 中島 威

評

紅白の幕が風をはらんだ瞬間にシャッターを切っておられます。そこに魅力を感じました。オーバーに言うところ“神の風”が吹いた瞬間にシャッターを切ったような印象を受けました。写真本来の魅力である「一瞬の出来事にシャッターを切る」ことができた作品です。(池本)

商工会議所会頭賞

街

角

出石町宮内 関貫 加代子

評

応募作品の中で唯一ユーモアの写っている作品でした。日本人はユーモアを苦手としていますが、この写真には写真でしか表現できない世界観があります。決して高度なテクニックを使ったものではありませんが、現代の若者の一瞬を切り取った、ほのぼのとした気持ちにさせてくれる作品です。(池本)

文化協会賞

夜

桜

但東町奥赤 能勢 健吉

評

窓から見える女性に最初は出来すぎかと感じましたが、全体を見ると綺麗で、静寂がよくまとまった作品です。静かな風景の中に窓から見える人物という動きが表現されています。これも瞬間を切り取ったすばらしい作品です。(池本)

特選

修行の道

福知山市 足立 順子

引き潮

舞鶴市 河田 長友

光

跡

福知山市 木崎 誠

棚田の夕焼け

佐野 信部 未昊

赤い閃光

丹波市 下田 新二郎

ともしび

三田市 田中 諭

もういいかい～

中央町 田中 早苗

アンニュイな午後

出石町材木 中井 博喜

愛の軌跡

養父市 中尾 幸郎

夜 の 繚 乱
 上 陰 暇 谷 昌 弘
 ね む ら ない 工 場
 養 父 市 西 村 良 子
 闇 を 切 り 裂 く
 大 磯 町 福 嶋 数 之
 神 域
 日 高 町 野 々 庄 福 嶋 力 也
 冬 の 日 本 海
 出 石 町 水 上 藤 木 澄 男
 浜 辺 の ウ ィ ス タ リ ア
 城 崎 町 今 津 圓 山 慧 人

入 選

未 知 と の 遭 遇 西 宮 市 安 達 健 太 郎
 流 転 香 美 町 池 田 芳 久
 散 花 飛 ぶ 但 東 町 高 龍 寺 井 地 弘 子
 棚 田 の 夕 景 三 木 市 石 原 修
 黄 金 色 に 染 ま る 山 里 朝 来 市 伊 藤 章 恭
 大 護 摩 祈 願 一 日 市 今 井 隆 男
 春 休 み の 一 コ マ 中 郷 今 井 義 人
 編 む 演 養 父 市 宇 和 野 英 明
 共 演 出 石 町 町 分 榮 木 雅 一
 ピ ク ニ ッ ク 日 高 町 日 置 大 石 は る わ
 お も ち ゃ 日 高 町 日 置 大 石 ひ よ り
 ら ん ま ん 京 丹 後 市 大 谷 茂
 春 う ら ら 福 知 山 市 大 地 洋 次 郎
 河 津 桜 と 夕 暮 れ 上 佐 野 岡 畑 早 織
 光 輝 上 佐 野 岡 畑 大 介
 夢 は い か が ? 福 知 山 市 加 藤 輝 昭
 晚 秋 の 朝 霧 戸 牧 北 本 重 安
 消 え ゆ く 足 跡 香 美 町 小 林 智 之
 見 守 ら れ る 庄 境 小 牧 忍
 新 し い 命 京 丹 後 市 佐 々 木 信 一 郎
 残 照 高 屋 笹 倉 章 広
 涼 を 求 め て 高 屋 笹 倉 沙 矢 香
 沈 思 但 東 町 相 田 真 田 義 永
 大 人 前 夜 佐 野 信 部 加 織
 コ 口 ナ 終 息 養 父 市 高 階 敏 昌
 碧 い 道 養 父 市 高 階 尚 美
 向 っ て 、 飛 ぶ 出 石 町 町 分 高 田 真 助
 早 瀬 の 花 筏 上 陰 高 橋 謙 吾
 暑 い ! 田 結 高 橋 富 子
 春 爛 漫 獅 子 崎 神 崎 町 竹 内 待 雄
 雪 野 原 香 住 田 中 忍
 光 の 舞 福 崎 町 田 中 信 政

一 日 の 始 ま り 日 高 町 山 本 田 中 正 紀
 満 ち 潮 三 田 市 田 中 美 和
 物 干 し 場 寸 景 京 丹 後 市 谷 口 正 春
 星 空 を 仰 ぎ 見 て 日 高 町 岩 中 谷 田 正 典
 深 山 の 朝 香 美 町 谷 淵 博 和
 ふ る さ と の さ ん ぼ み ち 養 父 市 田 村 和 子
 静 寂 閑 雅 京 丹 後 市 徳 本 晃 一
 顔 ? 日 高 町 府 市 場 戸 田 正 樹
 不 動 滝 朝 来 市 中 井 勝 之
 月 夜 の た ん ぼ で 戸 牧 中 尾 滋 男
 ア レ の 夏 朝 来 市 長 野 浩 隆
 那 智 の 火 祭 下 陰 西 垣 重 信
 夕 陽 を 浴 び て 出 石 町 袴 狭 西 垣 宗 和
 花 見 舟 城 南 町 羽 賀 政 之
 早 朝 の 八 丈 富 士 香 美 町 馬 場 英 雄
 美 し き 雲 海 千 代 田 町 浜 崎 誠
 祈 り 妙 楽 寺 林 一 郎
 花 の 涙 日 高 町 日 置 平 間 海 成
 太 陽 に 向 っ て 日 高 町 野 々 庄 福 嶋 琉 希
 意 気 揚 々 養 父 市 藤 原 和 實
 ゴ ー ル は 目 前 日 高 町 江 原 古 川 五 夫
 夏 の 記 憶 竹 野 町 草 飼 古 林 京 子
 も う 一 つ の 小 宇 宙 竹 野 町 草 飼 古 林 邦 夫
 初 め て の 挑 戦 城 崎 町 上 山 細 田 稔
 小 さ な 棚 田 丹 波 市 細 谷 昭 二 郎
 ハ プ ニ ン グ 福 知 山 市 堀 島 信 之
 縄 を 縫 る 手 下 陰 前 平 照 雄
 夕 惑 い の 刻 小 田 井 町 森 垣 雅 則
 棚 田 の 朝 福 知 山 市 夜 久 昇 司
 食 欲 の 秋 九 日 市 上 町 山 川 諒
 湯 島 の 盆 養 父 市 山 本 一 郎
 ノ ス タ ル ジ ッ ク 街 散 歩 香 美 町 山 本 守
 ゆ っ た り 冬 日 和 福 知 山 市 横 田 市 郎
 青 空 日 高 町 日 置 わ あ
 た そ が れ 福 知 山 市 和 田 国 広

写真 審査評

審査員 池本 喜巳

初めて豊岡市美術展の審査をしました。豊岡市は文化面で意識が高いという印象があります。写真については、案外オーソドックスなものが多いと感じました。写真表現というものは、いつか誰かが撮ったものを撮るという意識を捨てていただきたいと思います。一番大事なことは“今”が写っているかどうかです。写真を綺麗にまとめるという意識ではなく、新しいフレームにチャレンジしてください。

彫刻・工芸

市長賞

寝 起 き

養父市 水嶋 昌雄

評

くつろいでいる犬が飼い主に気付き、何か期待する。そんなやりとりの瞬間が見事に捉えられています。加えて木を素材とする彫刻技法、着色が見事に融和した作品になっています。

(森野・松井)

議長賞

ストーンアート

出石町町分 村田 幸夫

評

一つ一つの石を丹念に観察し、そこに何が見出せるかを確認している。硬い石を用いて柔らかい質感を表現に結びつけているところが見事です。

(森野・松井)

教育委員会賞

傾

聴

新温泉町 佐藤 弘円

評

まるで、卒業式の演台で話をする校長先生の横に置かれ、厳かな雰囲気を感じています。作品の口、肩、胴のプロポーションも良く、釉薬の色、焼き上がりをも的確に選択し、コントロールされています。

(森野・松井)

商工会議所会頭賞

薄月にすすき

但東町出合 清水 正和

評

作品形状、口径部分の仕上げ、紋様の配置、釉薬の色調全てのバランスが素晴らしい作品です。題名の薄月、すすきが見事に表現されています。

(森野・松井)

文化協会長賞

さあ、始めよう

養父市 平山 清佳

評

複雑なテクスチャーを上手に組み合わせ作り出された背景と、丁寧かつ的確に描かれた動物の生々とした表情が融合し、楽しそうな運動会の様子が見事に表現されています。(森野・松井)

特選

大雨避難警報発令

香美町 柴田 隆男

蒼き山河

養父市 高階 康之

森のお友達

城崎町桃島 田中 智佐子

茶筒(象眼入二重造り)

竹野町阿金谷 花垣 峯雪

入選

屹	立	出石町宮内	今井 信彦
霞	む	朝来市	尾澤 裕子
麻ノ葉に西洋家紋	樹海	城崎町湯島	神谷 勝
	鶴	長谷	川口 佐千子
天	燈	但東町奥赤	小西 護
Red Comet	鬼	三田市	佐伯 岳春
悠久の光彩		朝来市	佐藤 久美子
堤	防	養父市	宿南 泉
こうのとりの藍の空へ		神戸市	田中 典子
涼風～梅花藻～(帯)		竹野町轟	田村 弘子
雲	海	新温泉町	千代 美代子
鯨のしわざ		塩津町	深町 知行
ど	き	野上	増田 美子
初節句昇風兜		京丹後市	吉田 征四郎

彫刻・工芸 審査評

審査員 森野 彰人
松井 紫朗

2年続けて審査をさせていただいて見えてきたものとして、続けて出品されている方々の技術、作品の質が確実に上がっているとの印象を持ちました。毎年、新たなテーマを考えて自らの素材に根差した技法を着実に進歩させ、作品を制作される姿を想像し、豊岡市の芸術、文化が益々発展していく事を期待しています。

高校の部

(五十音順・敬称略)

絵画

市長賞

私

福知山淑徳高校 池田 華朋

評

熱心に本に向かっている少女の思いでしょうか、魚や食べ物、動物等が舞い、観る側に様々な想像をさせます。描写がうまく、よく見ると所々モノクロームに処理されているのが感心な秀作です。(熱田)

議長賞

虚 無

福知山淑徳高校 高橋 花

評

インパクトのある作品です。蛸に襲われているのでしょうか。構図のとらえ方が斬新で興味深いです。少し恐怖を感じさせます。(熱田)

教育委員会賞

花も実もある

福知山淑徳高校 岩見 萌生

評

異国の地で美しい少女が翼をひろげ、しっかりと前を見つめ決意を感じます。体には花を纏い天使の化身なのでしょう。堅実な描写に心惹かれます。(熱田)

商工会議所会頭賞

ミ シ ン

豊岡高校 北岡 諒大

評

誰かを想う絵を描かれているのが伝わってきました。鮮やかなつつじ色を全体に彩色し、遠くの空へとつながり、こちらに強く響いてきました。(内藤)

文化協会長賞

キノコになりたい自分

豊岡総合高校 上崎 真平

評

キノコになりたいとは、考えがとても最先端なのではないでしょうか。素晴らしい発想、表現力が豊かで希望のもてる作品だと思います。どんどん描いてください。(内藤)

特選

虚像が囲む現実

豊岡総合高校 井上 優里

あおいろの天球

豊岡総合高校 加藤 歩奈

光に魅せられて

豊岡総合高校 野村 伊万里

沈 溺

豊岡高校 宮垣 湊至

昼下がりの悪戯

豊岡総合高校 山根 蒼唯

入選

青と光と夜と

出石高校 伊勢 ゆずな

初 挑 戦

出石高校 伊藤 樹奈

友 人

福知山淑徳高校 井上 咲真

異色な客人

豊岡総合高校 猪口 望晴

Composition

大岡学園 植田 唯花

初めての入学式

福知山淑徳高校 大垣 日向詩

ポール・セザンヌに憧れて

豊岡総合高校 太田垣 瑠璃

一身是胆

近大附属豊岡高校 大谷 京花

青年の手

出石高校 岡 己太郎

恩 愛

豊岡総合高校 岡本 葵

花かんむりと弟

福知山淑徳高校 小田 結葉

アカイもの、アオイもの

出石高校 田口 あおい

夏の名残

豊岡総合高校 田門 宝

薔薇と晩酌

豊岡総合高校 坪井 結菜

不安定

浜坂高校 中井 静乃

醜い私

豊岡総合高校 長谷川 寧音

はにかみ

福知山淑徳高校 深田 登生

祝 福

福知山淑徳高校 前田 美空

空に囲まれる自分

豊岡総合高校 松本 葵

冬の浜辺にて

豊岡総合高校 真鍋 莉胡

自 画 像

豊岡総合高校 道北 侑菜

不 貞

浜坂高校 村尾 円海

赤いくつ 日高高校 森本 菜月
使い古された道具たち 豊岡総合高校 森本 結衣
虎視眈々 福知山淑徳高校 矢場 凜乃杏

絵画 審査評

審査員 熱田 守

それぞれの作品に個性があり、表現方法も多様で素晴らしい作品が多かったです。入賞作品以外にも、優れた作品があり、誠に惜しい思いでした。自分の思いを大切に、できれば色々な題材や技法に挑戦してほしいです。

書道

市長賞

臨 張 瑞 図

近大附属豊岡高校 川崎 麻央

評

張瑞図の特長を良く表現しています。字形・文字の大小と共に、字間・行間の余白もとても美しいです。今後も好きな古典をしっかり臨書をしていきましょう。(森嶋)

議長賞

臨 中山王 響方 壺

豊岡高校 與田 凧紗

評

古代文字の金文を2×8タテ9行もの多字数を臨書された労作。良く特長を表現し、文字の大小を巧みに駆使して変化を出している。とても足の長い文字の形ですが、抜群の出来映です。(森嶋)

教育委員会賞

天 江 詩

八鹿高校 北原 詩乃

評

臨書作品が多い中で、ただ一人の創作作品です。昨年も良い作品でしたが、今年も中々の秀作です。墨量多く、強靱な線が用紙を圧する感じがします。後は、文字の形をもう少し勉強して欲しいですね。(森嶋)

商工会議所会頭賞

臨 香 紙 切

豊岡高校 岡本 美優

評

文香紙切の臨書。動きの早い筆の運びがとても良い。古筆の特長を良く表現されていますが、誤字と見られる文字も散見するので、字書で良く調べて書いてください。じっくり臨書を繰り返して勉強して下さい。(森嶋)

文化協会賞

臨 張 瑞 図

豊岡総合高校 山本 優奈

評

何張瑞図の臨書作品。この作品も古典の特長を良く把握して臨書をしています。只、文字の大小の変化は大切ですが、五枚で一点の作品になるので、文字の大きさや行間の空きなどは揃えて欲しいと思います。(森嶋)

特選

過 香 積 寺

近大附属豊岡高校 浮田 青空

臨 曹 全 碑

豊岡高校 加藤 明日香

臨 王 鐸

豊岡高校 辻井 律希

臨 王 鐸

豊岡高校 戸田 真裕

臨 大 孟 鼎

豊岡高校 吉谷 菜月

入 選

臨 灌 頂 記	八鹿高校	井 上 璃 子
臨 赤 壁 賦	豊岡高校	宇 野 詩 織
臨 多 寶 塔 碑	日高高校	梅 本 藍 梨
臨 美人董氏墓誌銘	日高高校	大 嶋 絢 花
臨 曹 全 碑	八鹿高校	大 林 友 莉
臨 自 書 告 身 帖	豊岡高校	奥 山 志 乃
臨 倪 元 璐	豊岡総合高校	加 藤 ひ さ み
臨 蘭 亭 敘	日高高校	岸 本 一 依
臨 風 信 帖	豊岡総合高校	坂 本 莉 渚
臨 蜀 素 帖	豊岡総合高校	佐 野 光 紀
臨 曹 全 碑	但馬農業高校	田 中 陽 和
臨 蘭 亭 序	近大附属豊岡高校	谷 垣 春 花
臨 高野切第三種	出石高校	近 本 亮 大
潘 佑 詩	明石工業高専	西 浦 航 生
臨 書 譜	第一学院高校	西 川 葵
臨 倪 元 璐	豊岡高校	西 村 茉莉香
臨 毒 熱 帖	日高高校	林 咲 良
臨 建 中 告 身 帖	八鹿高校	藤 原 涼
臨 元 顛 儁 墓 誌 銘	豊岡総合高校	古 澤 菜 摘
臨 楮 遂 良 千 字 文	日高高校	三 宅 萌 衣

書道 審査評

審査員 森嶋 隆鳳

やはり殆ど臨書作品が多かったと思います。書の勉強の基本は臨書をする事です。好きな古典を見つけて徹底的に勉強してください。きっと確かな実力が養われると思います。

児童・生徒の部

(五十音順・敬称略)

図 画

◆ 幼 児 ◆

【推 薦】

キッズDay 徒競走、まけないぞ!	内 田 多 緒
ザリガニ	に っ た だ い き
はえをつかまえた!	舟 引 凜

【特 選】

玉入れがんばるぞ!	石 田 桃
げんきいっぱい かめたろう	い も と み ず き
キッズDay ゴールをめざせ!	江 岡 凧 都
ぶちとまががたくさんできた!!	お く ふ み や
楽しかったお店屋さん	加 藤 尊
たまいれ、たくさんはいったよ	栞 原 蒼 太
ありさんの すいかパーティー	塩 川 凜 夏
ザリガニかっこいいね	田 淵 栞 那
ぼくのカブトくん	中 島 大 晴
おおきなザリガニ	中 嶋 遥 花
ぐんぐんのびろ	橋 本 湮
つなひきがんばるぞ	森 垣 明 葉

【入 選】

安 藤 茜 子	池 内 葵	井 谷 紬
井 上 前	植 田 紬	お か ゆ ず
岡 田 晴 生	岡 本 怜 士	奥 田 陸 斗
尾 崎 草 夕	か も ん か い と	川 見 鴻 心
岸 田 彩 花	き し も と す ず な	北 山 廉 人
小 谷 明 咲 陽	佐 崎 凜 士	し ば た り こ
下 雅 意	あ か り	下 田 健 太 郎
しょうがき はじめ	関 葵 唯	た か は し な お や
谷 口 花 実	田 畑 翔 樹 也	田 里 心
寺 川 隼 登	常 盤 謙 心	中 松 煌
中 村 茉 白	成 田 眞 桜	南 北 桜 羽
西 田 宗 玄	能 勢 ひ ま り	藤 原 央 輔
堀 田 零 羽 榎	ま す だ そ う す け	万 戸 理 飛 斗
水 嶋 海 月	宮 村 漣	向 谷 葵
村 上 遥 汰	森 垣 善	森 本 裕 之

安 井 詠 晴	や ま し ろ み こ	吉 田 葵 結
吉 田 莉 亜	和 田 結 雅	

◆ 小学 1 年 ◆

【推 薦】

つかまえた!	今 井 彩 人
ひまわりとチョウチョ	田 邊 珀
カニとうちゅうにとんだよ	浜 田 天 馬

【特 選】

あさがおいっばいさいたよ	石 井 紅 雅
ざりがに	稲 尾 朱 莉
11ぴきのねこ	河 崎 瀬 七
かたつむりのさんぼ	岸 本 繕 汰
あつ! おおきなさかなだ!	後 藤 す み れ
よっしゃあ さつまいも げつとだぜ!!	清 水 崇 臣
たのしいな! さつまいもばたけ	竹 都 希
たくさんとんでいけ~!	田 仲 貫 泰
おおものがつれたぞ!	柘 翔 貴
ひまわりのジャングルジム	辻 村 大 志
大きなこいのぼり	土 江 明 日 菜
なかよしかたつむり	原 口 聖 也
ねずみのほうせきコレクションハウス	松 岡 和 澄
つよいれいんぼうくわがた	松 村 怜 音
ふうせんかずらパーク	安 福 優 一
ぼくだんごむしだよ	百 合 智 優

【入 選】

井 瀬 朱 里	豚 座 清 太 郎	い ま い み こ と
岩 井 花 音	岩 本 和 翔	上 田 一 輝
大 江 莉 愛	大 垣 晶 誠	大 滝 權 士
大 谷 綺 子	岡 部 紗 良	小 川 志 風
小 操 那 々 海	片 芝 七 海	上 崎 優 向
川 原 結 月	き む ら せ な	糸 井 秋 哉
黒 崎 月 香	小 山 愛 幸	佐 野 賢 太 郎
さ わ き こ と	渋谷 愛 維	白 井 蘭 馬
高 橋 由 衣	竹 中 豊 花	田 中 結 花
棚 田 美 月	谷 垣 莉 子	谷 垣 羽 香
谷 口 栳	堤 美 優	角 田 朔 来
友 田 稀 子	友 田 深 智	野 崎 奈 步
信 本 葉 澄	は せ が わ に し き	馬 場 崎 絵 菜
早 川 結 登	林 壺 樹	深 町 直 希
福 田 花 火	福 永 紫 乃	藤 岡 花 奏

藤岡	陽真	増田	瑛柳	増田	碧仁
松岡	大瑤	圓山	和花	皆木	彩七
宮崎	円栳	宮本	将来	三輪	優斗
武藤	悠真	村尾	萌笑	森岡	実桜
安井	桜羽	保田	宗史朗	山崎	蒼
山田	權士	山本	佳凜	山本	遥大
吉谷	百花	米田	杏璃	米田	華

◆ 小学2年 ◆

【推薦】

わたしのすてきなかさ	足立	咲良
ジンベエザメと大ぼうけん	長岡	健翔
明るい海のせかい	山田	幸来

【特選】

きょうりゅうがいっぱい	池田	結星
ゆめの国のぼうし	稲葉	一夏
シャチVSバショウカジキ	加藤	瑛人
がんばったつなひき	佐野	有紀
いろいろな魚と海の中	寺尾	奏人
いろいろなしんかいの魚たち	寺田	陽翔
ガリバー旅行記	中塚	美陽
大すきな食べもののぼうし	原田	やえ
サンゴがあるよいせえびさん	菱沼	花瑚
でっかい かまきり	藤木	理央
すてきなぼうしで一日を	藤村	小梅
なかよしへびと大ぼうけん	古谷	紋汰
カラフルな海	山田	駿
コスモスといっしょ	渡邊	基喜

【入選】

愛原	瑛大	赤浦	弘汰	足立	翔太郎
足立	響	伊賀屋	颯葵	石田	日向子
上田	愛莉	植村	祐仁	裏川	悠葵
大西	琴	大林	まひる	小川	颯真
奥西	心音	奥山	蒼生	片岡	平大
カタリ	サクラ	上道	結愛	北村	環希
黒田	壮一郎	後藤	慶多	後藤	月音
小畑	慧	齋藤	蒼太	澤田	華奈
柴崎	寛大	関岡	蓮清	関口	美織
反田	あさみ	大將	七海	竹中	菜緒
田中	葵人	種田	彩芭	寺内	紅々莉
徳網	めぐみ	中島	楓	西松	詩多

西村	旺晟	野村	桧依	花城	まる果
馬場	崎紬	平瀬	宝	福井	花音
福井	翔太	藤原	百花	古川	碧士
古田	舜	松井	千尋	萬谷	紬
水田	知玖	水野	佐栄	三輪	倅音
村上	愛晟	守本	有純	森山	蓮斗
安井	羽琉	山口	芽実	山口	唯
山根	拓也	山本	彩楓	山本	翔太

◆ 小学3年 ◆

【推薦】

夜の姫路城	生嶋	紬希
虫たちのパーティー会場	上杉	一花
おいしいトマトが育ったよ	山本	楓景

【特選】

秋の姫路城	足立	光春
ずっと町をのぞいているにじ色クワガタ	井崎	朝陽
うちゅうまでのびるひまわり	石原	優馬
下から見上げた姫路城	大川	菜々花
私もでるよ 日本遺産 麒麟獅子舞	乙野	光未
まほうの花	樫本	恵茉
うちゅうへとびだせ!	門間	美咲
トンボの飛ぶ街	熊田	悠郁
ザリガニワールド	佐藤	紬
にじメンダコとうちゅうで遊ぼう	杉本	優美香
動物たちのモチモチの木	永島	桜絆
コウノトリと川の中で遊ぼう	鉦橋	杏南
かがやくゴーヤ	濱	優織
たねいっばいのヒマワリ	藤本	結女
月夜のりゅうと友だち	妻鹿	紬
夜の森をてらす木	渡邊	蒼空

【入選】

青石	夏帆	足立	拓人	石井	花甫
出石	匠	糸乘	杏	稲場	歩夢
稲葉	直史	井内	結月	上坂	日菜乃
上坂	莉央	植田	空優夢	岡森	脩人
小田垣	有咲	貝尻	葵依	垣谷	駿友
垣谷	和花	加芝	琉羅	河原	颯
川見	悠介	岸田	実佳	北村	悠太
北村	柚奈	清田	莉生	久保田	十花
後藤	咲空	小山	夏葉	坂本	ののか

佐古結 澤井里桜奈 柴垣陽太
 芝地結萌 清水聖夏 下雅意美月
 須磨浩平 須磨佑斗 瀬尾颯真
 高階悠真 竹下陽翔 田中碧乃
 田仲陽翔 谷垣玲衣 谷口風葵
 塚本いつき 永井奏輔 永木恵衣
 中島愛結 長砂陽茉梨 仲西奏汰
 中村桜 中山祐希 成田梧生
 西山瑛大 野竿優月 長谷川颯哉
 土野龍我 福永千紘 藤井優和
 細川准平 松岡大珠 南昌幸龍
 向久保美結 村上渚 森脇依恋菜
 山崎琉唯 山下悠哉 百合煌貴

井谷紫乃 井上莉瑚 今井陽菜
 植松愛美 太田七海 岡田さちな
 岡本琴葉 箴部一子 片山勇生
 河合しおり 河島佑美 川瀬令佳
 川中朱莉 岸本千咲 木村心梨愛
 清原知紗 小坂優羽 齋藤真由
 坂本知穂 芝地玲奈 清水直人
 清水和 清水莉心 城田菜奈
 杉田萌々花 高階紅巴 竹中千夏
 田中美桜 谷山未来 田渕朋希
 田淵りのか 坪井愛莉 得田敢太
 中川龍翔 長瀬丞 中村玲乃
 中山碧 西垣遼 西畑結貴
 西村詠人 西村悠花 西山ひより
 野澤三矢 長谷阪希依 馬場崎匠
 濱悠那 福井里紗 藤原早穂
 松島莉緒 水嶋希空 水嶋双葉
 宮岡心暖 宮階ひなた 宮下晴空
 村尾良子 森本彩未 山下寧々
 米田勇士

◆ 小学4年 ◆

【推薦】

バッグから、飛び出せ、車！夢の世界へ!!! 木下 禅二郎
 カメレオン 久木留 愛 香
 接戦 藤 崎 翼

【特選】

子どもが遊べる不思議な木 上田 芽 生
 ゴール直前！ 梅垣 洸 希
 あきらめずに最後まで 加藤 未 尋
 大事に育てたゴーヤ 岸 寿 成
 水中ジャンケン、ジャンケンホイ!!! 小島 花 緒
 目つきのするどいハシビロコウ 小松 柊 翔
 大きな船に乗って 永井 愛 莉
 木に包まれる出石神社 中尾 花 楓
 ワンダフルなタツノオトシゴ 長島 亜 依
 引っこめいたふしぎな世界 西 芹 夏
 ゴーヤで地球から月へ 細川 泰 暉
 働き者のショベルカー 真鍋 朔 也
 海のぼうけん 山下 美 瑠
 するどい目 山中 唯 香
 いろいろな生き物の海 山本 陸 翔

【入選】

秋山心春 荒川美波 家城瞳依
 石田杏石 割丞 板垣小瑠美

◆ 小学5年 ◆

【推薦】

読書の旅に出かけよう 島田 楓
 宇宙をわたる船 谷脇 陽和
 おこった雷神 宮城 ルイーザ

【特選】

全力で戦うぞ！すもう大会 足立 大河
 稲刈りをしている自分 稲岡 綾音
 きれいな空と山々 今井 滢李
 自然学校 大月 陽菜
 ぶどう園ではたらくおばさん 川戸 七海
 山と花の上を飛ぶハヤブサ 紀氏 歩咲
 いつもの図書室 北村 星空
 自然学校 久保田 柚月
 カベをこえる船 知念 生
 ぼたん寺、隆国寺 鳥尾 奏太
 スパイク 橋本 琉太
 コウノトリとトキの共生 秦 美 惺
 Dream the stationery world 林 旅 聖
 田んぼとトンボ 藤野 竣介
 カヤック 水野 志保
 きれいな夜空 森田 絢音

【入 選】

赤江慈恩	足立実来	安藤まりあ
石田芽愛	伊藤菜子	藤田夏鈴
井上栞那	岩本成未	上坂優斗
上田紫穂	魚崎和	榮家絃汰
遠藤紬	大西由芽	大林ひより
岡亜美琉	尾川遥詩	沖野禄郎
奥田結香	垣谷龍星	梶川琉有
狩野瑛翔	川原芽空	北垣星七
木山瑛唯人	草ヶ谷朱音	栗林真風
小坂葵	小畑希殊	坂田紘規
澤口萌夏	信部愛葵	清水瑛太
瀬渡一千花	高木萌衣	高橋結迅
田中音葉	田中咲優	田中麻琴
田中莉子	谷口心優	土田匡陽
友田小智	永澤芽依	中島陽心
西村六登	能勢陽々	信藤松本
濱野優希	原田大咲	松本奈々
北條大遥	松原仁夏	宮垣美長
松岡遥真	水田芽琉	森山本妃
三木佳祐	森山和	
村尾遙太	和田悠	
和田暖乃		
渡邊楓優		

◆ 小学6年 ◆

【推 薦】

ぼくの好きな風景	中島英汰
小学校生活最後の教室	羽渕凜太郎
私の好きな風景	三浦佳暖

【特 選】

私の好きな風景	安達菜々美
思い出のつまったランドセル	足立陽咲
私の好きな風景	足立唯莉
ダリアの花	足立有俐
ダリアの花とちょう	荒川涼
やまなし	井上羽菜
私の好きな風景	大西沙羅
トパーズの耳飾りの少女 ~名画をリメイク~	田中琥侑

思い出	田中佐保
ワインレッド色のランドセル	谷口さくら
晴れの日の城崎	豊田修梧
通い慣れた校舎	中尾羽来
女子だけど頼りになるチームメイト	西垣玄滋
「心のもよう」で描く私	西川颯悟
ぼくの大切な風景	秦大輝
墨と色彩のアート	宮崎愛子
通い慣れた校舎	吉田満里亜

【入 選】

青田翔真	秋田恋々奈	秋田宇博
足立夏姫	石田琉愛	石橋夾汰郎
磯田望	伊藤葉那	稲垣翔也
井上栞菜	上田明慶	大井陽歩
大垣芽生	大橋明莉	岡本結衣
岡本優奈	長田悠花	小田昂良
小田垣真桜	河崎彩乃	木下葵紫
小山育夢	西堂空人	坂本結菜
笹本陸真	佐藤友南	佐藤陽菜
鯖凜太郎	柴原咲馬	島田中心
須磨藍瑠	竹中仁多郎	田谷垣和子
田中佐和穂	田村依吹	田村蘭那
谷本和果	中尾花朋	中村彩華
徳網唯太	中山愛心	仲才心音
名城來杜	西陽花多	西浦慶成
西田瑠璃	西畑安佳里	西村美音
長谷阪胡桃	平野千尋	福井るきな
福田梨桜	藤井結華	藤本恵菜
古川世琉	真狩仁	松岡悠
宮嶋一帆	村上奈々	森垣日葵
森田夏希	八木田紗羽	山内悠平
山本琴心	山本咲帆	百合岡優紀
淀ひかり		

◆ 中学1年 ◆

【推 薦】

思い出の場所	友田彩葉
存在	森垣かえで

【特 選】

サボテンと三輪車
鐘つき堂
大切な景色

長 島 茜
村 尾 柚 季
吉 尾 奈 々

【入 選】

赤曾部 史帆	稲葉 陽人	稲村 優花
井本 日向	岩本 治馬	上坂 鳳莉
鵜鷹 大空	大月 彩央	大坪 爽世
岡 愛 莉	長田 彩芭	川端 仁心
木村 彩那	小林 栞那	坂田 夏規
相良 遙音	杉立 優羽	田上 莉沙
竹 中 凜	田中心 陽	田中 柚葵
田畑 沙夏	鶴田 一叶	中川 安奈
西 浦 悠	西山 愛莉	藤原 真梨乃
古川 桃葉	本田 莉子	増田 晟治
山本 爽楠	芳田 琉李名	吉谷 春馬

◆ 中学2年 ◆

【推 薦】

冬支度
車奏

岸 本 司
峻 佑

【特 選】

紫陽花と母
16時前の赤い橋
毎日の風景

大 武 星 愛
貝 谷 紗 季
藤 野 眞 衣

【入 選】

安 積 輝	荒木 りこ	伊藤 愛莉
衛藤 智彩	小 椋 聖	神谷 花
川中 桜來	菊岡 澄海	岸之上 琴未
木谷 菜々花	黒野 奏	小谷 英理奈
小林 あおい	塩原 千代	杉山 愛未
関岡 鮎美	高岡 瑠風	高 田 空
武中 里桜	千野 良介	中田 陽依
中 村 凜	中村 玲来	成田 望羽
野村 伊織	橋本 琉生	畠中 梨緒
服部 芽依	廣瀬 愛里	松井 朝陽
真野 友里	三木 暁史	椋木 尊教
村岡 璃音	保 田 凜	山 田 まゆ

山田 望徠 山根 睦也 吉岡 咲凜

◆ 中学3年 ◆

【推 薦】

三原色から広がる世界
いつもの帰り道

小 坂 雫
松岡 くるみ

【特 選】

友達の猫
満開
有子山稲荷神社参道

池上 瑠那
近 嶋 葵
原田 隆乃介

【入 選】

足田 さくら	足立 実咲	荒川 煌大
家崎 美鈴	大海 歩埜	小操 果歩
小田垣 龍芽	垣田 大洋	川口 里桜
菊池 涉太	岸田 康輔	北村 颯飛
近藤 真幸	清水 のな	武田 理和
竹中 真麻	立川 友唯	田中 登和子
谷垣 優衣	谷口 琉心	豊田 仁湖
長砂 柊哉	中田 妃菜	中村 あかり
鳴海 諒	西澤 一花	西村 玲花
橋本 ひなた	浜崎 心春	原 大 陽
古橋 謙	松島 煌明	峰浦 愛菜
宮下 廣佳	森垣 はづき	森田 愛茉
安田 奈実	山田 晟羅	米田 花音
若 槻 翔		

図画 審査評

審査員 熱田 守

自由でのびのびとした作品、色々な技法を使った作品等が多くあり、審査するのが楽しかったです。今の純粋な気持ちを大切にしつつ、これからも多くのことを学び、成長して行ってほしいと思います。

習字

◆ 幼児 ◆

【入選】

あおた いと うえさか かなえ おかだ はるき
 かねこ あい きたむら さゆき さざき りんと
 すえつぐ こうた すぎもと つむぎ たにがき りょうた
 なかむら ゆうか に い ようた はぶた ともか

◆ 小学1年 ◆

【推薦】

千 王 にご
 ごと う すみれ
 まんたに さと
 むつうら あかり

【特選】

王 山
 き
 さいとう たつま
 にしおか だいき
 みなぎ あやな

【入選】

いとう あおば きしだ かのん きしもと ぜんた
 さか本 みこと たがき けいた たかはし ゆい
 田中 ゆめ つげ しょうき なりた げん
 ふるたに ゆりこ 山もと そうま やまもと ゆいか
 わかみや なのは

◆ 小学2年 ◆

【推薦】

星 手 里
 上がき あやな
 福 田 桃 子
 もりしげ みゆ

【特選】

石 谷 ま 子

ひ ば り
 白 虫
 に 空
 じ 牛
 しまざき あやね
 高 井 葉
 たむら あおい
 中 の り お
 ふく井 かのん
 まえ田 の ん

【入選】

上 田 あいり 太 田 あおば きし本 ゆう生
 木 村 いとあ さいとう いずき さの ゆう人
 大 しょう 七海 たき下 なゆ 竹 中 なお
 田 中 こうすけ 中 村 あゆむ 西 岡 和 ゆ
 松 しま ひすい まつ本 りこ 水 の 佐 栄
 三 原 れん 宮 岡 花 羽 三 宅 悠 斗
 むらお ひまり 山 さき まりん

◆ 小学3年 ◆

【推薦】

馬 歩 花
 井 内 結 月
 徳 味 更 奈
 吉 岡 まりな

【特選】

一 文 よろこ 人 山
 生 化 ぶ 生 足 星 上
 上 杉 一 花
 後 垣 柚 月
 貝 尻 葵 依
 さわ田 百々 咲
 谷 が き れ い
 仲 島 圭 亮
 成 田 梧 生
 本 山 心 葵

【入選】

青 田 麦 石 橋 瑛 太 岩 下 あやね
 植 村 陽 斗 北 村 柚 奈 坂 本 ののか
 高 原 一 さ 田 中 望 月 田 なべ 心 お
 中 村 え ま 西 ざ わ 佳 歩 美 とう 結 羽
 ふじ原 あいさ 藤 原 ちづる 藤 原 真 子
 古 谷 駿 尚 松 原 美 緒 安 おか こ あ
 安 田 直 生 山 田 柊 斗 若 林 老 香

◆ 小学4年 ◆

【推 薦】

水 庄 雪 压 力 山 小 笹 西 島 山 畑 希 結 結 依 衣 貴

【特 選】

文 人 大 人 作 人 人 太 水 山 人 古 大 工 化 形 地 生 文 生 形 古 玉 水 形 代 声 夫 茨 岸 岸 佐 城 橘 谷 中 西 福 藤 古 細 向 木 田 本 野 田 村 川 あ 美 千 健 菜 星 真 奈 ね 玲 咲 人 奈 里 花 董 真 祐 晴 愛 暉 志 賞 大 千 結 泰 優

【入 選】

足 立 萌 仁 香 足 立 結 香 伊 崎 風 音 いな 葉 和 志 加 藤 悠 ゆ う 河 合 し お り 木 下 葵 陽 小 坂 藤 ゆ う 小 谷 優 芽 小 山 雄 大 田 齊 藤 立 輝 田 中 美 桜 田 中 悠 稀 心 土 肥 凛 果 優 永 井 花 梨 坪 内 望 楓 耶 長 瀬 陽 翔 奏 福 井 和 琉 愛 松 下 美 彩 希 愛 宮 嶋 彩 妃 子 來 森 田 希 愛 來 山 本 愛 來

◆ 小学5年 ◆

【推 薦】

成 大 大 功 志 夢 石 谷 西 谷 佳 田 大 央 ち 和 理 な

【特 選】

成 大 文 成 大 成 大 完 大 快 大 成 功 空 化 立 志 功 空 成 志 走 空 長 足 伊 柿 川 木 相 島 仲 中 松 水 水 立 藤 本 口 村 良 中 島 田 上 野 大 百 彩 陽 叶 莉 英 有 美 遥 志 河 音 衣 結 葵 音 菜 里 咲 奈 陽 保

【入 選】

阿 保 那 々 果 柿 谷 光 之 介 梶 川 琉 有 小 坂 葵 和 眞 喜 依 実 大 桜 生 田 垣 愛 想 大 芽 玲 晴 真 琉 竹 中 想 大 芽 玲 晴 真 琉 田 な べ 澤 村 晴 真 琉 永 西 林 宮 森 谷 森 高 田 中 谷 西 橋 松 宮 森 田 垣 岡 本 原 森 脇 谷 中 田 谷 西 橋 松 宮 森 光 凛 咲 悠 紗 眞 咲 暖 菜 々 香 介 空 加 樂 人 那 一 菜 人 香 城 高 田 谷 西 秦 皆 木 尾 和 川 下 原 中 村 村 美 開 柚 の ぞ 未 琉 鳳 梨 駿 心 美 開 柚 の ぞ 未 有 雅 楓 瑚 介 花 惺 智 菜

◆ 小学6年 ◆

【推 薦】

地 前 永 球 進 遠 足 井 小 田 立 内 垣 真 裕 真 央 介 桜

【特 選】

信 秋 天 独 大 成 天 創 伝 念 風 地 創 志 功 地 立 統 朝 家 伊 勝 小 佐 玉 西 根 倉 藤 地 山 々 木 島 岡 岸 優 羽 葉 も も 紗 笑 美 駿 悠 葵 菜 那 か 菜 奈 玖 太 奈

流敬地 星愛球 樋森山 口垣本 愛日咲 実葵帆

【入選】

足立紗依 足立陽咲 入江昊
上田英岡 岡田朋樹 岡本笑美
片岡優結 木谷陽 北村奏絵
木村知溜 高橋悠人 武縄真奈
田中康稀 田中志歩 田中麻菜美
谷垣萌枝香 田村蘭那 徳網唯果
永井天稀 中尾花楓 西畑安佳里
羽柴蓮人 平尾花音 平沼優芽
古田陽葵 松本望愛 茂上侑香
山田彩心 横山希愛 吉田満里亜

◆ 中学1年 ◆

【推薦】

大志を抱く 田中 柚葵
輝ける未来 谷垣 琉衣

【特選】

生命の尊厳 稲葉陽人
吾心在太古 大西絵莉
螢光窓雪 城下神清

【入選】

大西彩加 木村 壺咲 木村 彩那
坂本天音 佐藤花姫 清水琴葉
田垣一愛 田口蒼真 橘蒼士
田中菜悠花 田中心陽 谷垣彩花
谷川悠衣 鳥居桃安 西村颯人
濱田彩空 福田友奈 森本知花
柳澤咲希 山田翔大

◆ 中学2年 ◆

【推薦】

至誠動天 地 岡本真優
創造の喜び 岸本葉月

【特選】

生命の尊厳 衛藤智彩
限界に挑む 川中桜來
重要文化財 小山叶恵

【入選】

井上晴香 今西悠太 柿谷美玖
金下愛奈 小林愛梨 坂田成実
田中美咲 谷垣梨香 田里奏
中尾明依 中村楓 二位絢音
西岡咲瑛 美藤日菜子 細見悠月
宮垣凜 安田晴彦 山本真央

◆ 中学3年 ◆

【推薦】

秋の虫星月夜 切目心彩
至徳照天地 福田鈴菜

【特選】

未知への挑戦 木村彩花
自然の神秘 谷垣優衣
森羅万象 山下優芽

【入選】

梓野梨奈 北村颯飛 小山佳穂
小山瑠衣 柴田大輔 田中登和子
谷村優松井梨実 松島煌明
宮下廣佳 森垣はづき 森田千尋
山田綾香

習字 審査評

審査員 森嶋 隆鳳

小学校の部は、低学年ではいいいに力強く、のびやかに子どもらしく書かれた作品が多く見られ、感心しました。

高学年では、力強さと同時に用紙に上手くまとめられた美しい文字が目につきました。

中学生では1/8用紙に行書で書かれた作品が多く、よく練習されているのが窺えて嬉しく思いました。

【図画】**【幼児・小学校】**

幼児は、体験した楽しい思い出がのびのびと描かれていました。低・中学年は、植物や生き物を題材にしているものが多く、スクラッチや切り絵など、色々な技法を取り入れて工夫されていました。高学年は、描写力やデザイン性が高く、見応えがありました。

【中学校】

学年が上がるにつれ、構図の工夫や技能の向上が見られ、力作が大変多かったです。題材に関しては身近な場所や、ふるさとを描いたものが多く見られました。イメージの世界やデザインなどの作品も、更に増えてほしいと思います。

【全体】

どの児童・生徒も題材に向き合い、しっかり時間をかけて描いた作品が多く見られました。今後もさらに技法や発想に富んだ作品に取り組みれることを期待します。

【習字】**【幼児・小学校】**

幼児・低学年では、子どもらしく元気で のびのびとした作品が多かったです。

中・高学年では、文字のバランスや筆づかいを意識して書かれた作品が多く見受けられました。

学年が上がるにつれ、一画一画に集中して、丁寧に書かれている様子が伝わりました。

【中学校】

学年に応じた課題に挑戦しており、見応えのある作品が多くありました。一つの作品の中で楷書と行書の特徴が混在している作品が見られましたので、名前も含め、全体の統一感を心掛けてほしいと思います。

【全体】

日頃の練習の成果があらわれた作品が多くあり、文字から生き生きと書いている様子が伝わりました。基本に立ち返りながら、今後も自分らしさを表現してください。

第74回 豊岡市美術展 記録

■特別招待の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	0	6	0	1	7
展示点数	0	6	0	1	7

■招待の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	14	18	5	7	44
展示点数	14	18	5	7	44

■一般の部

	絵画	書道	写真	彫刻・工芸	計
出品点数	45	53	123	28	249
展示点数	38	42	87	23	190

■高校の部

	絵画	書道	計
出品点数	55	37	92
展示点数	35	30	65

■児童・生徒の部

図画

	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
出品点数	145	188	169	187	181	197	199	78	90	92	1,526
展示点数	65	85	77	85	82	89	90	38	44	45	700

習字

	幼児	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
出品点数	23	38	61	65	104	92	92	50	46	35	606
展示点数	12	19	30	32	51	45	45	25	23	18	300

■協賛展示

◎特別支援学級 児童・生徒作品展

◎アートde元気ネットワークひょうご共同PRコーナー

■審査員

絵画・図画部門	あつた まもる 熱田 守 先生 【1年目】 (日本画家)	写真部門	いけもと よしみ 池本 喜巳 先生 【1年目】 (写真家)
	ないとう きぬこ 内藤 絹子 先生 【1年目】 (現代美術作家)		もりの あきと 森野 彰人 先生 【2年目】 (京都市立芸術大学教授)
書道・習字部門	もりしま りゅうほう 森嶋 隆鳳 先生 【2年目】 (日展会員、岐阜女子大学教授)	彫刻・工芸部門	まつい しろう 松井 紫朗 先生 【2年目】 (京都市立芸術大学教授)